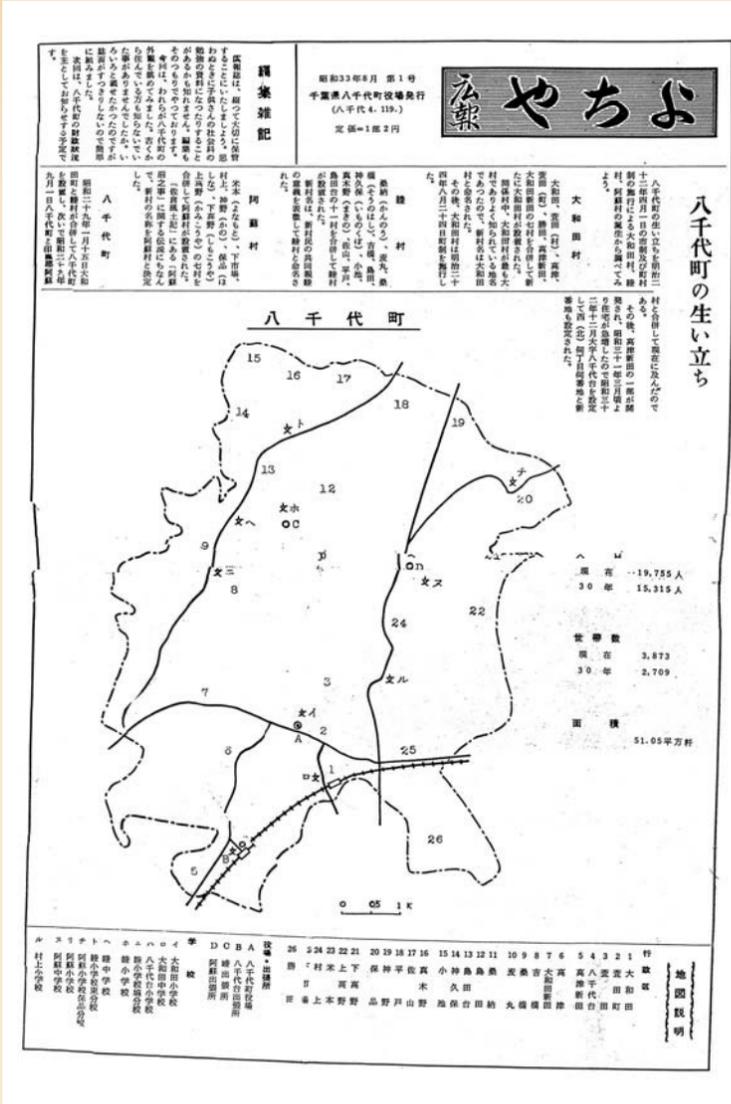


八千代の歴史を刻んで半世紀

広報やちよが1000号に



▲昭和33年8月発行の第1号(左)と昭和44年8月10日発行の第50号(右)の表紙。今号の表紙ロゴは第1号のものです

広報やちよが初めて発行されたのは、八千代町当時の昭和33年8月のこと。当初は不定期発行、昭和40年5月号からは定期発行となり、今回、1000号を迎えることができました。発行当時の人口は1万9,755人。現在は、およそ10倍の19万人余りとなり、この51年間、広報やちよは八千代の姿を伝え続けてきました。この間、皆さんに親しまれる広報を目指し、広報紙のサイズやロゴ、紙面構成などを変えながら発行してきました。今後も市と市民の皆さんの架け橋となるよう、「分かりやすく、親しみやすい紙面づくり」を目指し、新たな歴史を刻み続けてまいります。 4・5ページで広報やちよ1000号の歩みについて紹介しています

主な内容	ページ
第3回定例会市議会の結果……	2・3
出産育児一時金直接支払制度……	2
事務事業評価結果の概要……	3
広報やちよ1000号の歩み……	4・5
市民文化祭の開催日程……	4

広報やちよ1000号記念 展示会と施設見学会を開催

広報やちよ1000号記念展示会「町から街へ、半世紀のアルバム」過去の広報紙や当時の撮影機材、パネルの展示など。17日・18日にアンケートにお答えいただいた各日先着50人には森島さんが歌った市制10周年記念「ちよふるさと音頭」の当時のレコード「ドーナツ盤」をプレゼントします。

期間 10月17日(土)～25日(日)午前9時～午後4時30分/月曜日(休館) 場所 郷土博物館

八千代を知る施設見学会 市内の公共施設、民間施設、史跡、旧跡を見学します。コースは次の3つです。公共施設見学会コース、八千代市ってどんなところ?、ふるさとステーションや清掃センターなどを見学。史跡・旧跡見学会コース、新川の歴史を訪ねて……新川掘削工事跡や大和田排水機場を見学。民間施設見学会コース、市内の企業を見学……京成バラ園、東洋佐々木ガラスを見学。各コース抽選20人。日時/集合場所 11月4日(水) 11月6日(金) 11月13日(金) いずれも市役所集合。午後1時30分出発。午後4時30分解散予定。費用 保険代30円。は別途バラ園入場料600円。申し込み 往復はがきに希望コース名、住所、氏名、年齢、電話番号、返信先を書き、10月23日(金)消印有効までに〒276-8501市役所広報広聴課へ郵送。申し込みは、はがき1枚につき2人まで。重複したコースの応募はできません。(広報広聴課)

子育て応援特別手当を支給します

市では、国の経済危機対策に基づき、子育て応援特別手当を支給します。該当する人には、12月中旬に申請書を郵送します。詳細が決まり次第、広報でお知らせします。

支給条件 次のいずれにも該当する世帯主。ただし、外国人は在留の資格及び期限により、支給されない場合があります。なお、配偶者からの暴力の被害者で住所変更の届け出をしていない人は子育て応援特別手当に該当しません。21年10月1日において、本市の住民基本台帳に記録され、または外国人登録原簿に登録されていること。15年4月2日から18年4月1日までに生まれた子と同居していること。支給額に該当する子ども一人につき3万6000円。問い合わせ 子育て応援特別手当担当課(4803)(9249)/直通

【ご注意】子育て応援特別手当に関して、手数料の請求や、ATMの操作を依頼することは、絶対にありません。振り込め詐欺には十分ご注意ください。

等について決定し、対応しました。

なお、早朝からの対応は、要請による土のうの設置や通行止め等の交通規制、さらには浸水している車両からの救出などです。後日、浸水家屋には、廃棄物の処理並びに消毒を行いました。

今回の対応には、地域自治会や建設業協会等のご協力をいただき、けが人等の人的被害を出すことなく対処することができました。

関係各位には厚くお礼申し上げます。

なお、今回の大雨は、これまでになく短時間に集中したことが床上浸水等の被害をもたらしました。今後はこれらの予防対策、減災について、さらなる対策の強化を図りたいと考えています。

第35回八千代ふるさと親子祭について

八千代ふるさと親子祭は、今年で35回目を迎えました。市内約70団体で構成する「八千代ふるさと親子祭実行委員会」が主催者となり、毎年、市民の手づくりによる祭りとして、多くの市民の皆様からのご協力やご協賛をいただいています。8月22日の花火大会をはじめ、様々なイベントが行われ、当日の来場者は昨年より3万5千人多い約20万5千人でした。

今年も天気にも恵まれ、花火大会では夜空に広がる大輪の花に、来場者からは大きな歓声が上がりました。昼の催事では、地元八千代をもっと知ってもらおうと、八千代市にちなんだ問題で構成された「八千代ふるさとウルトラクイズ」が初めて行われました。

安全対策の面では、祭りの共催者として、主に会場周辺の警備等に、職員151名を配置し、万全を期しました。翌23日の早朝には、昨年に引き続き「ゴミ減量でクリーンな祭」をスローガンに、会場周辺の一斉清掃を行いました。市民ボランティア402名、市職員348名の計750名が参加しました。ゴミ全体量は11,240kgで、来場者が増加したことにより、昨年に比べ1,430kg増えています。一人あたりに換算すると若干、減量しています。ボランティア清掃に参加された皆さんに感謝申し上げます。

さらに、23日の日曜日には、勝田台駅前商店街のみずき通りを祭会場とした「2009年サマーフェスタIN勝田台」が開催されました。ダンシングフェスティバルや民謡おどりパレードなどが行われ、約3万人の来場者で賑わいました。

このように、今年のふるさと親子祭りは事故もなく、無事に終了することができました。改めてご協力をいただきました関係者の皆様にご心より感謝申し上げます。

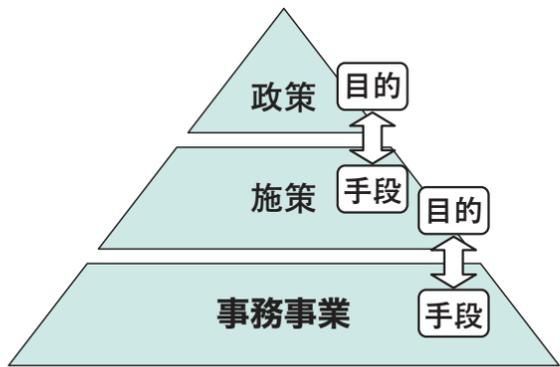
21年度(対20年度実績)の行政評価における事務事業評価結果の概要を公表します

市では、第3次総合計画の諸施策を効果的に推進していくために、行政運営における公正の確保と、透明性の向上をめざした行政評価システムの構築とその実践に取り組んでいます。

ここでは、システムのあらましと今年度の事務事業評価結果の概要をお知らせします。

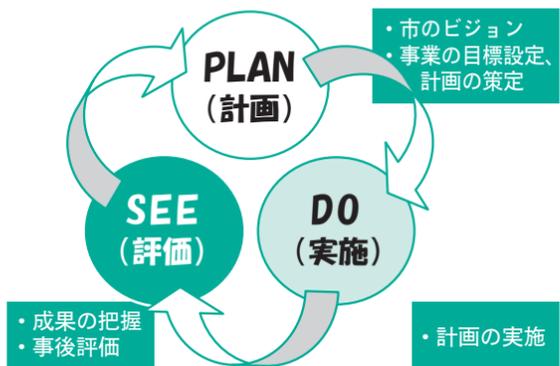
八千代市の行政評価システム

行政評価システムの目的
限りある行政資源の効率的・有効な配分の実現
職員の意識改革の実現
評価結果の公表による行政の説明責任の履行
新たな行政経営システムの確立
行政評価システムの仕組み
行政評価システムは、行政の活動(仕事)の目的を明確にしながら、数値などによる客観的な指標を使って成果などを評価するものです。行政の活動は、一般的に「政策・施策・事務事業」の3段階に区分されます。



事務事業を対象とした評価では、各部署の業務活動の基本単位である事務事業について、昨年1年間を振り返り、事務事業の目的妥当性・有効性・効率性の点から評価します。その評価結果をもとに課題整理を行い、改革・改善の糸口を見だし、次年度の事業計画等に反映させます。

マネジメントサイクル



評価体制
行政評価を円滑かつ効果的に実施し、全庁的・政策的な視点に立った検討を行うため、市では「八千代市行政評価調整委員会」を設置し、行政評価の着実な活用を進めています。

21年度の取り組み

今年度の行政評価は、昨年に引き続き次の2点を活用方針として取り組んできました。

1点目は「施策目的を意識した評価」として、上位施策の目的を達成するために実施している事務事業であるか再確認し、次期総合計画の策定資料として活用します。2点目は「改革・改善型の評価」として、職員が成果志向やコスト意識を高め、業務やサービスの見直しを行い、事業の改革・改善策を予算要求等へ反映することにより、限られた財源をより効率的に活用します。

事務事業評価結果概要

評価単位事務事業の内訳

21年度は、前年度に執行した421事務事業(自治事務:271件、法定受託事務:46件、その他:104件)を対象としました。この内、「その他」を除いた317事務事業について分析・検討を行いました。

分析・検討の視点

事務事業評価では、事務事業の目的妥当性の4つの視点、有効性・効率性について手段別の6つの視点に着目し、分析・検討を行いました。その結果は次のとおりです。

分析・検討の視点		自治事務	法定受託事務	合計
目的妥当性	上位の施策に結びつきが弱い・見直しの余地がある	5		5
	所期目的を達成している	3		3
	民営化で目的を達成できる	1		1
有効性・効率性の向上手段	「対象」「意図」の設定に見直しが必要	5		5
	有効性や効率性の向上の可能性	106	9	115
	民間委託	10	0	10
	臨時的任用職員等の活用	11	0	11
	IT化等の業務プロセスの見直し	29	3	32
	受益者負担の見直し	2	0	2
類似事務事業の統合・役割見直し	6	2	8	
その他の手法	48	4	52	

事務事業の推進の方向性

八千代市行政評価調整委員会では、担当部署による評価結果を受け、全庁的な視点から今後の方向性について判断しました。

方向性区分		自治事務	法定受託事務	合計
改革・改善の区分	改革・改善して継続	103	8	111
	手法プロセスの改革・改善	61	4	65
	事業規模の拡大・縮小	16	0	16
	統合・役割見直し	6	2	8
	その他	20	2	22
廃止(事業完了を含む)		5	1	6
休止		1	0	1
現状のまま継続		162	37	199
合計		271	46	317

今後は、上記方向性に沿って事業を推進します。また、この評価結果については、事務事業の改革・改善を中心として、事業計画、予算編成、人員配置などに活用します。

評価結果の詳細と全事務事業評価表は、市役所情報公開室、図書館、市のHPで見ることができます。

行政評価全般に関するご意見・お問い合わせは、総合企画課へ☎(483)1151またはメール seisaku1@city.yachiyo.chiba.jpで

募集

学校給食センター運営委員会委員を募集

学校給食の円滑な運営等を図るため学校給食センター運営委員会委員を募集します。

応募資格 応募日現在で20歳以上70歳未満で市内在住者、学校給食に関心が高く年2回の会議(平日の昼間)に出席できる人
期 22年2月から2年 募集人員 3名 報酬 1回7000円
円 選考方法 書類選考 応募方法 次の書類をメールまたは郵送で11月30日(月)必着 住所・氏名・生年月日・年齢・性別・電話番号・職業を書いた用紙(A4サイズで書式は自由)と作文「学校給食について」(学校給食に思うこと 応募の動機について 運営委員会へ提言したいこと)を400字詰め原稿用紙2枚程度

市民の皆さんと共に51年。

昭和33年に創刊された「広報やちよ」。以来51年間、市から
ここでは、当時の写真と共に、懐かしい「



昭和33年

写真は昭和31年夏の八千代台駅。駅前はまだ舗装されておらず、砂利が敷いてありました。昭和33年9月、八千代町役場発行の「広報やちよ」は、前年度の財政状況について特集。



昭和42年

昭和42年1月1日に市制が施行されました。「八千代市役所」の看板を掲げる職員。1月号の表紙は兼子通純市長(当時)と広報担当職員。1月13日には、初めての市議会議員選挙が行われました。



昭和43年

開業当時の京成勝田台駅。利用者の多くは、八千代高校の学生でした。表紙は、勝田台団地への入居の様子。当時の人口は、推計で5万700人前後。



●昔は有料だった？ 昭和33年発行の第1号・2号は、1部2円。翌年発行の第3号・4号は、1部5円。月額新聞購読料が390円の時代ですから、高価な物でした。



昭和48年

若潮国体相撲競技が、八千代高校を舞台に開催されました。全国から525人のアマチュア力士が集結。表紙は、炬火リレーのハーサルの様子。大和田中学校の生徒が、村上橋を力走しました。



昭和50年

八千代台駅で電車を待つ人たち。写真左側に停車中の電車は、懐かしい「赤電塗装」です。当時の人口は、約11万2,000人で、県内一の増加率。米本・高津団地に続き、村上団地も建設されました。



行事	日時	内容	場所
菊花大会	10月21日(水)～11月27日(金)午前9時～午後4時 盆養片付けは11月18日(水)		飯綱神社境内(文化伝承館隣)
	11月3日(祝)午前9時～正午	切花大会	市民会館
	11月7日(土)正午～午後4時		文化伝承館
あすなろ祭	10月24日(土)午前9時30分～午後2時30分		県立八千代特別支援学校
高津公民館まつり	10月24日(土)午前10時～午後4時	作品発表	高津公民館
	10月25日(日)午前10時～午後3時		
	10月25日(日)午後1時～午後3時	演技発表	南高津小学校体育館
村上公民館まつり	10月24日(土)午前10時～午後4時	作品発表	村上公民館
	10月25日(日)午前10時～午後3時		
睦公民館まつり	10月24日(土)・25日(日)午前10時～午後4時	作品発表	睦公民館
東京成徳大学翠樟祭	10月24日(土)・25日(日)午前11時～午後4時		東京成徳大学
市民美術展	10月24日(土)～29日(木)午前9時30分～午後5時 27日(火)は休館		勝田台文化センター
華道展	10月30日(金)午後8時～10時		イオン八千代緑が丘ショッピングセンター2階ローズ広場
	10月31日(土)午前10時～午後10時		
	11月1日(日)午前10時～午後4時		
秋の人形劇まつり	10月31日(土)午後1時30分～2時30分		緑が丘公民館集会ホール
秀明大学飛翔祭	10月31日(土)・11月1日(日)午前10時～午後5時30分		秀明大学
市民茶会	11月1日(日)午前10時～午後3時		文化伝承館
市民芸能祭	11月1日(日)・3日(祝)午前10時～午後4時(予定)		市民会館大ホール

10月21日(水)～11月3日(祝) 市民文化祭の日程
お問い合わせは文化・スポーツ課 481-0305へ

八千代フリーマーケットを開催
家庭で不要になった物品の再利用を目的に「八千代フリーマーケット」を開催します。駐車場に限りがありますので、来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。出店者の募集は終了しています。日時 10月24日(土)午前9時～午後1時30分 雨天時は翌25日(日)に開催 場所 市役所駐車場 (クリーン推進課)

央の各駅周辺を自転車の放置禁止区域に指定し、放置自転車をほぼ毎日撤去しています。
「短い時間だから」「1台くらいなら良いだろう」「みんな置いているから」といった軽い気持ちで放置した自転車が、人の迷惑になっていることを、自転車に乗る一人一人が認識し、放置自転車をなくしましょう。(交通安全対策課)

広報やちよ1,000号の歩み

のお知らせや、市民の皆さんの活動などを紹介してきました。「広報やちよ」の表紙を振り返ってみました。



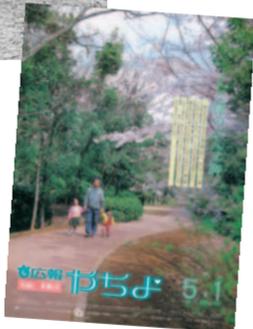
昭和59年

この年の4月15日、新川大橋、なかよし橋が開通しました。表紙は、大和田駅で撮影した行商の人たちの様子。皆さんは千葉から東京まで、野菜などを売りに行きます。



昭和62年

造成中のゆりのき台、現在の萱田小学校前交差点付近です。同年5月下旬から、入居が始まりました。勝田台市民文化プラザがオープンしたのもこの年。人口は約14万4,000人になりました。



より正確な情報を迅速に。身近な情報源として活用を

八千代市長 豊田 俊郎



「広報やちよ」が発行1,000号を迎えました。これも、紙面作りにご協力いただいた皆さん、ご愛読いただいている市民の皆さんのおかげであると、大変感謝しております。

昭和33年から発行している「広報やちよ」ですが、こうして読み返してみると、今も昔も、市民の皆さんの関心事は変わらないのだな、と感じました。例えば、選挙のこと、税金のことなど、いずれも私たちの生活に直結したものです。

私自身の思い出深い記事といえばやはり、平成15年、市長に当選し、初めて市役所に登庁した時のものでしょうか。大変うれしかったと同時に、身の引き締まる思いがしました。

また、昭和41年、まだ八千代町だったころに行われた「町内一周駅伝競走大会」の記事を見付けました。当時、私は中学生。学校の仲間と参加し、一生懸命走りました。記事を読むと、当時のことが懐かしく思い出されます。

今後は、インターネットとの連携も視野に入れ、更に詳しく正確な情報を、迅速にお伝えできるよう工夫していきます。身近な情報源として「広報やちよ」をご活用ください。

平成10年

平成10年8月、八千代松陰高校野球部が夏の甲子園に出場。

平成11年1月1日号の表紙は、第1回ニューリバーロードレースin八千代。



●大きさも、時代と共に変化 昭和33年～34年発行のものは、B4版。その後B5版 A4版 菊版に。現在の大きさ(タブロイド版)になったのは、平成9年4月です。

ふなばし・やちよ スタンプラリーウォークを開催

東葉高速沿線約12・5キロメートルのコースを、スタンプラリー形式でウォーキングします。ゴール地点は、京成バラ園。歩き終えた後、秋バラを觀賞することもできます。参加無料(集合場所までの交通費、京成バラ園の入場料は自己負担)。事前申し込み不要、当日直接集合場所へ。

日時 11月8日(日)午前9時30分～10時受け付け 小雨決行
荒天中止 集合場所 東葉高速線船橋日大前駅東口 コース 船橋日大前駅 坪井近隣公園 八王子神社(チェックポイント1) 桑納川公園 新川サイクリングロード 飯綱神社(チェックポイント2) 萱田近隣公園 高架橋沿い遊歩道 京成バラ園 問い合わせ 東葉高速鉄道総務部企画課(458)0018(総合企画課)

募集 ほたるの里学習会の参加者

ニホンアカガエルなどの生態について学習。会場近くの水田でカエルなどの観察をします。動きやすい服装、歩きやすい靴(あれば長靴)でご参加を。参加無料。先着30人。

日時 10月24日(土)午前9時30分～11時30分 場所 寺台公会堂 対象 小学生以上の人。小学4年生以下のお子さんには、保護者が同伴してください。申し込み 電話で環境保全課へ「ホテルメイト」になりませんか。ほたるの里づくり実行委員会では、ほたるの里(米本)の自然環境保全活動を行う「ホテルメイト」を募集しています。一緒にホテルがすみやすい環境を作りましょう。年会費500円。(環境保全課)

募集 秋の北ノ谷津自然観察会の参加者

市北部 真木野・神久保に広がる自然豊かな北ノ谷津や、熱田ヶ池周辺を、自然観察指導員と一緒に歩きます。先着30人。
日時 11月7日(土)午前9時25分～学園台五丁目 バス停集合
午前11時50分、大学グラウンド前 バス停解散 雨天中止 参加費 50円(保険料) 申し込み 電話で環境保全課へ

なくそう! 駅前放置自転車。クリーンキャンペーンを実施中

駅前などに放置された自転車は、高齢者や体の不自由な人、ベビーカーを利用している人などの通行の妨げになります。また、点字ブロックの上に置かれると、目の不自由な人を誘導することができなくなります。更に、道路上の放置自転車は、事故の原因になり、救急車などの緊急活動の障害になることもあります。
11月30日(月)まで「駅前放置自転車クリーンキャンペーン」が行われています。市では、八千代台、勝田台、八千代緑が丘、八千代中

お知らせ

市役所
〒276-8501 大和田新田312-5
☎483-1151(代表)

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

国民年金保険料の未納が続くと、万が一の時に受けられる障害・遺族基礎年金や65歳から支給される老齢基礎年金が受けられなくなる場合があります。将来、年金を受給するためには25年以上の納付など(満額受給するには40年)が必要となります。保険料は、2年を過ぎると時効により、納められなくなります。納め忘れがある人は、早めに納めて下さい。(国民年金室)

こころの健康づくりフェア

「それぞれの一步のために」をテーマに、心の病で悩む人への理解を深めることを目的にした、シンポジウムな

市民体育大会



【ライフル射撃】

エアライフルは所持許可者、デジタルピストルはフリー。エアライフルP30・S30。デジタルピストル20。個人戦。時11月11日(水) 所末広エアライフル射撃場 申電話で末広自動車・金坂☎450-3817へ。当日参加もできます

【弓道】

市内在住または在勤・在学の経験者。2段以下・3段以上、近的・個人戦・的中制。時11月8日(日)9時から 所市民体育館 申電話で落☎484-1696へ。当日の申し込み受付は、午前9時まで会場へ

市民レクリエーション大会

【ターゲットバード・ゴルフ】

時10月24日(土)午後1時~4時 所新川浅間下スポーツ広場 費300円 申電話で寺田☎483-8023へ

どを開催します。当日直接会場へ。

▶日時 11月7日(土)午後1時30分~4時15分(開場午後12時45分) ▶場所 八千代台東南公共センター

(障害者支援課)

10月25日に納税相談窓口を開設 納付もできます

事情があって未納市税を一括で納められない人や平日の納税相談に来られない人のために、休日納税相談窓口を開設します。

税金を期日までに納付しない場合は、延滞金が加算されることがありますのでご注意ください。

▶日時 10月25日(日)午前9時~午後4時 ▶場所 納税課 ▶取扱税目 市民税課、固定資産税課・都市計画税、軽自動車税、法人市民税 (納税課)

母子保健推進員を募集

母子保健推進員は、市からの委嘱を受け「楽しく安心して子育てできるまちづくり」を目指して、市の保健師と協力しながら活動する地域のボランティアです。生後2~3か月児のいる家庭の訪問をはじめ、地域グループごとの自主的な活動も行っています。▶応募資格 育児経験があり、次の地区またはその周辺に住んでいる人 ▶村上・村上南・村上団地・上高野地区

米本・米本団地・保品地区 八千代台南地区 ▶応募方法 電話で母子保健課☎486-7250へ。

PFI導入可能性調査を実施

市教育委員会では、学校給食センター高津調理場の移転・建設事業を推進するにあたって、学校給食在り方検討委員会で建設手法の検討を進めています。同委員会の中で、建設手法の一つとしてPFI方式が上げられ、その導入の可能性についての調査を委託し、事業実施について検討を行います。

(保健体育課)

献血

●10月17日(土)午前10時~11時45分・午後1時~4時、総合運動公園(八千代市商工会議所主催)

保健

〒276-0042 ゆりのき台2-10
保健センター母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646



ポリオ生ワクチン 11月の日程

服薬中や経過観察中の人などは、主治医の投与許可を証明する書類が必要です。予防接種手帳をご覧ください。

▶日時 11月4日(水)・6日(金)・10日(火)受け付けは、午後1時~2時 ▶場所 保健センター ▶対象 生後3か月~7歳6か月未満の子 ▶申し込み 電話で母子保健課へ 新型インフルエンザの流行状況により、当日の対応方法が変わる場合があります。

日本脳炎の予防接種

第1期は、新しい日本脳炎のワクチンの使用が認められています。第2期は、従来の日本脳炎ワクチンを使用します。次の場合などで希望する人は、医師からワクチンの効果や副反応の説明を受けて、接種することができます。

日本脳炎の流行している地域へ渡航する人、蚊に刺されやすい地域や環境にいるなど、感染のおそれが高い場合 対象年齢で、保護者が特に希望す

る場合 10月から第1期の新ワクチンは、かかりつけ医が市外の場合や、やむを得ない理由により市内で受けることができない場合は、県内の市町村でも接種できる「千葉県内定期予防接種相互乗り入れ制度」に適用されました。▶対象 第1期...3歳から7歳6か月未満、第2期...9歳以上13歳未満



子宮頸がん・乳がん検診

22年4月1日で次の年齢の人には、がん検診の無料クーポン券を発行しています。次の対象者は無料です。届いていない人は、健康づくり課までお問い合わせください。

子宮頸がん検診

年齢	生年月日
21歳	63年4月2日~平成元年4月1日
26歳	58年4月2日~59年4月1日
31歳	53年4月2日~54年4月1日
36歳	48年4月2日~49年4月1日
41歳	43年4月2日~44年4月1日

乳がん検診

年齢	生年月日
41歳	43年4月2日~44年4月1日
46歳	38年4月2日~39年4月1日
51歳	33年4月2日~34年4月1日
56歳	28年4月2日~29年4月1日
61歳	23年4月2日~24年4月1日

けんこうかんりコーナー(418)

糖尿病とは

私たちが食事で摂っているご飯やパンなどの炭水化物は、身体にとって重要なエネルギー源(糖)です。

食事によって体内に取り込まれたブドウ糖がエネルギーとして利用されるには、すい臓で作られる「インスリン」というホルモンが必要です。健康な状態のときは、ブドウ糖の量に合わせてバランスよくインスリンが分泌されます。通常1日の血糖値は、80~140mg/dlに保たれています。糖尿病とは、このインスリン作用の不足により慢性的に血糖値が上昇する病気です。すい臓からのインスリン分泌



の低下によっても、また筋肉や肝臓においてインスリンの効きが悪くなること(インスリン抵抗性)によっても、またこの両方が組み合わさることによっても生じます。

親や兄弟、祖父母など血縁者に糖尿病の人がいる場合は、糖尿病になりやすい体質といえます。環境的要因として、大きくかかっているのが、食べ過ぎや運動不足、肥満などの生活習慣です。糖尿病は、遺伝素因(家系)と環境要因(生活習慣など)の両者が加

わって発症する病気です、一つの原因によって生じる病気ではありません。

八千代市医師会

にして内科クリニック

西出俊雄

ミニ・ガイド

源泉所得税事務集中処理センターの地域が拡大 7月から県下の全税務署の納付照会ががきの発送や、がきの未回答者への電話照会、東京国税局千葉源泉所得税事務集中処理センターで行っています。お問い合わせは、同センター☎043(2223)0061へ
八千代市福祉作業所「つばさまつり」和太鼓・盆踊り・模擬店・豚汁無料サービスなど。11月7日(土)11時~15時雨天8日(日)米本団地のお祭り広場 フリーマーケット出店者を募集 先着20区画 出店料 1区画(3m x 3m) 500円 申し込み 23日(金)までに☎(488)8671 田崎へ(9時~17時)
友愛みどり園「ふくろう祭り」木工・陶芸・織物・野菜などの販売とコンサートを予定。10月17日(土)11時30分~18時 イオン八千代緑が丘ショッピングセンター。問い合わせ 同園☎(458)7477
県立千葉盲学校「千葉盲祭」 作品展示、模擬店やステージ発表など。10月31日(土)9時20分~14時30分。問い合わせ 同校☎043(422)0231
21年四市複合事務組合第2回臨時会 特別養護老人ホーム三山園と馬込斎場の管理・運営を行っている四市複合事務組合(八千代・船橋・習志野・鎌ヶ谷)が開催。10月23日(金)14時 船橋市役所 傍聴を希望する人は、同組合事務局☎(436)2772へ
原爆被爆者一世の健康診断を実施 原爆被爆者の実子で県内に住所がある人。検査によっては、自己負担も。実施期間 22年3月10日まで 申し込み 22年2月10日(水)までに、希望者の郵便番号・住所・氏名・生年月日・電話番号と被爆者である親の郵便番号・住所・氏名・被爆者手帳の番号を書き、封書で郵送。申し込み先 〒260・8667 千葉市中央区市場町1-1 千葉県健康福祉部健康福祉指導課課保護給室☎043(2223)2349
心臓ペースメーカー勉強会 心臓ペースメーカー装着者と予定者及びその家族。10月25日(日)10時~13時、フロアラ西船 参加費 1000円 申し込み 日本心臓ペースメーカー友の会・八千代地区会近藤☎(482)7807

夜間・休日 急病診療

市内の医療機関が輪番で当番医となり救急診療に当たっています。急病のときは、初めに当番医を受診してください。

▶往診はしません ▶服用中の薬、おくすり手帳があれば持参してください

テレホン案内

夜間急病待機医と休日当番医

夜間急病待機医

【案内時間】平日 午後7時～翌日午前8時30分
土・日曜日・祝日・年末年始 午後5時～翌日午前8時30分
内科系☎482-6870 外科系☎482-6871

休日当番医

【案内時間】日曜日、祝日、年末年始 午前8時30分～午後5時
内科系（内科小児科）☎482-6870
外科系、その他の科目 ☎482-6871
歯科 ☎482-6872

▶電話が繋がらないときは市役所☎483-1151
または消防本部☎459-2441へ

やちよ夜間小児急病センター☎458-6090

（東京女子医科大学八千代医療センター内）
【小児科】 毎日午後6時～11時

習志野健康福祉センターから ☎475-5151

男性のこころと身体健康相談

男性やその家族を対象にした、専門医による心身の健康に関する相談。

▶日時 11月5日(木)午後3時～5時

▶場所 習志野健康福祉センター

▶申し込み 電話で1週間前までに地域保健福祉課☎475-5153へ

精神保健福祉相談

精神疾患や心の健康についての、精神科医による相談。 11月4日(水)午後2時から八千代市障害者福祉センター

11月10日(火)午後2時から習志野健康福祉センター ▶問い合わせ 地域保健福祉課☎475-5152

療養相談

乳幼児を対象にした、股関節などの整形外科医による健康相談。 ▶日時

10月26日(月)午後2時～2時30分受付

▶場所 習志野健康福祉センター

▶持ち物 母子健康手帳 ▶問い合わせ 地域保健福祉課☎475-5153

精神科医によるメンタルヘルズ講演会

テーマは「職場におけるメンタルヘルズ」職場や家庭での心の健康への対応について ▶日時 10月29日(木)午後1時30分～3時30分 ▶場所 習志野健康福祉センター ▶講師 八千代病院 山内直人副院長 ▶申し込み・問い合わせ 当日直接会場へ。地域保健福祉課☎475-5152 公共交通機関をご利用ください。

情報ぎやらりー

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



ヘルシークッキング教室・全2回(村上公民館☎485-5452)

市内在住の成人対象。先着16人。エプロン・三角きん・台ふきん・ふきん2枚持参。時11月13日(金)・27日(金)午前10時～午後2時 費2回で1,600円 申10月26日(月)までに直接来館か電話で。参加費は、31日(土)までに同館窓口へ持参

八千代の魅力再発見「緑が丘の今昔」緑が丘の今・吉橋城・あばれ沼と農民の苦しみ・全3回(緑が丘公民館☎489-4919)市内在住または在勤の成人。先着30人。時11月6日・13日・20日いずれも金曜日午後1時30分～3時30分 申10月15日(木)から電話か直接同館窓口へ

みんなで歌おう、なつかしの歌声!～童謡・唱歌を中心に～・全5回(緑が丘公民館☎489-4919)昭和の時代を思い浮かべて。市内在住または在勤の人。先着50人。時10月28日・11月4日・11日・25日・12月2日いずれも水曜日の午後1時30分～3時30分 申10月15日(木)から電話か直接同公民館へ

なかよし広場・親子で楽しくABCリトミック(緑が丘公民館☎489-4919) 11月5日現在2歳か3歳の市内在住

の親子対象。運動靴・飲み物・バスタオル・汗ふきタオル持参。運動できる服装で。先着20組。時11月5日(木)午前10時～11時 申10月15日(木)午前9時から電話か直接同館窓口へ

はじめてのパソコン・全4回(緑が丘公民館☎489-4919) ウィンドウズXPを使って、基本操作やインターネットなどを学びます。市内在住の成人。以前受講した人はご遠慮を。抽選15人。時11月10日(火)・11日(水)・17日(火)・18日(水)午後1時30分～4時 費テキスト代1,050円 申往復はがきに講座名・住所・氏名・電話番号・返信先を書き、同公民館☎276-0049緑が丘3-1-7へ郵送。一人一通まで。10月21日(木)消印有効

はじめての太巻き祭りずし(高津公民館☎450-0353) 梅の花・四海巻きを作ります。市内在住または在勤の成人対象。エプロン・三角きん・ふきん3枚・巻きす・ラップ・筆記用具持参。先着各15名。時11月16日(月)と19日(木)午前10時～午後1時(内容は同じ) 費600円、受講決定後、10月30日(金)までに同館へ持参 申10月22日(木)までに電話か直接同館窓口へ



古文書講座・全5回(郷土博物館☎484-9011)

古文書に初めてふれる人が対象。抽選40人。時11月15日・12月13日・1月17日・2月21日・3月28日のいずれも日曜日の午後1時30分～3

時30分 申往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・電話番号・講座名を明記し☎276-0028村上1170-2へ郵送。10月27日(火)締め切り。電子メールkyoudo@city.yachiyo.chiba.jpでも受け付けます。



八千代の伝承文化を習おう「ものづくり編・布ぞうり」(文化伝承館☎458-1700)

市内在住の成人対象。先着20人。編み布、鼻緒用布、針金ハンガー、洗濯ばさみ、はさみ持参。時11月7日(土)午前10時～正午 費100円 申10月15日(木)から電話か直接同館窓口へ



心の健康づくり講座 “ほっ”とコーヒーでこころと身体の元気u pを!

・全2回(男女共同参画センター☎485-6505) コーヒーの歴史から入れ方をプロから学びます。市内在住か在勤の成人。先着16人。時11月10日・12月1日いずれも火曜日の午前10時～正午 費600円(2日分) 申電話か直接同センターへ。 2～6歳保育の有。先着5人まで、要予約

緑の講習会「どんぐりや落ち葉で、トトロのストラップをつくろう」(環境緑化公社☎458-6446) 小学校低学年とその保護者が対象。先着30人。時11月14日(土)午前9時30分～11時30分 所村上公民館 費100円 申11月5日(木)までに電話で 公共交通機関をご利用ください

会員募集

テニスサークル「オリーブ」 初中級程度の人。毎週火曜日9時～11時、市内のテニスコート。入会1,000円、月4,000円。佐藤☎485-3527

陶芸「楽の会」 第2・4日曜日13時30分～16時、村上公民館。入会2,000円、月1,500円。吉沢☎485-9917

樹脂粘土工芸「マリアヌ」 季節の花やアクセサリーを製作。第2・4日曜日10時～12時、八千代台公民館。入会1,000円、月1,000円。川城☎485-6547

月耀会 七宝焼の基礎を学び、アクセサリーや額絵などを創作します。第2・4日曜日9時～12時、村上公民館。月1,600円。藤井☎483-2138

絵手紙サークル「楽絵会」 第2・4日曜日10時～12時、勝田台公民館。月1,000円。羽根井☎484-2734

社交ダンス「日曜ソシアル」 初級。毎週日曜日10時～12時、八千代台自治会館・東南公民館。入会1,000円、月3,000円。関口☎459-8706

社交ダンス「スパイラスダンス」 初級。毎週金曜日13時～15時、八千代台自治会館。入会1,000円、月3,000円。沢☎482-6431

押し花クラブ「花から花へ」 四季折々の草花

*会員募集は不定期掲載。今号は、8月21日までに受け付けたものです。

を押し花にして、素敵な作品に仕上げます。第2・4日曜日13時30分～15時30分、緑が丘公民館。入会1,000円、月2,000円。小田倉☎482-1484

青墨会 第1・3日曜日10時～12時、高津公民館。月1,500円。斉藤☎459-2320
パンフラワー「すみれ会」 60歳以上が対象。樹脂粘土で花やブローチを作ります。第2・4日曜日10時～12時、福祉センター。月1,500円。広本☎485-3264

たんぼぼクッキング 第3水曜日9時30分～12時、八千代台公民館。月1,000円。原田☎483-9250

寿料理教室 原則として60歳以上が対象。第4水曜日10時～12時、八千代台公民館。月1,000円。森本☎482-4884

草月流生け花「みずき会」 季節の花を楽しみませんか。第1・3日曜日10時～12時、八千代台東南公民館。月1,500円、花材1回1,050円。笹沼☎483-9256

絵手紙「花の会つぼみ」 初心者歓迎。第2・4日曜日10時～12時、勝田台公民館。入会1,000円、月2,500円。杉尾☎405-1016
すみえ教室 初心者が対象です。第2・4日曜日13時～15時、大和田公民館。月1,000円。沓内☎484-9721

民謡・尺八 大きな声を出してストレス解消しましょう。第1・2・3日曜日19時～21時、八千代台北東自治会。月3,500円。齋藤☎080-5001-5345

書道サークル「書森会」 見学歓迎。第1・3日曜日9時30分～12時、勝田台公民館。月2,000円。大木☎090-9801-1249
ウクレレサークル「カウア」 初心者大歓迎です。第1・3日曜日13時～16時、

緑が丘公民館。入会2,000円、月1,500円。浦辺☎483-5720

健康太極拳「友好会」 太極拳24式・八段錦・練巧十八法など。見学大歓迎です。第1・3・5日曜日9時50分～11時20分、村上東小学校。入会1,000円、月500円。坂口☎485-9549

ペン習字サークル ボールペン・筆ペン・つけペンの練習をします。第2・4日曜日13時15分～15時45分、勝田台公民館。入会1,000円、月2,000円、テキスト代750円。山川☎483-7263

ちぎり絵「虹サークル」 和紙をちぎって色紙に貼り、花・静物・風景の絵を製作します。第3日曜日9時30分～12時と第3日曜日13時～16時、八千代台公民館。入会1,000円、月1,200円。坂倉☎482-6085

さつきコーラス 市内在住の60歳以上の人が対象です。第2・4日曜日13時30分～15時、福祉センター。入会1,000円、月2,000円。藤原☎485-5939

書道「第二水茎会」 第1・3日曜日13時～15時、大和田公民館。月1,500円。永野☎090-3223-2160

殺陣の会 薙刀を含む剣・槍・棒を基本に、型、足運び、着物の着付け、刀の使い方など。成人男性が対象です。毎週火曜日18時～21時、八千代台小学校体育館。入会1,000円、月3,000円。若林☎090-1058-0619

フルートアンサンブル「アンダンテ」 年1回の定期演奏会と、病院・施設でのボランティア演奏。毎週金曜日18時～21時、八千代台東南公共センター。月5,000円。島田☎484-7297

市民伝言板

22年度米本つくし幼児教室2才児・3才児入室説明会
10月22日(木)2才児・9時30分、3才児11時、米本児童会館
受け付けは10分前から。駐車場については、お問い合わせ
を。同教室☎(488)5146

3B体操無料講習会「65歳からの健康体操」 65歳以上
が対象。手具を使って楽しく運動しましょう。10月19日(月)14
時～15時、総合生涯学習プラザ。申し込みは、ファクスで
福井☎(485)4564へ。問い合わせは、福井☎09
0(5412)9489

コントラクトブリッジ体験教室 4人の仲間と1組の力
があればどこでもできます。カードで優雅なひととき
を。11月4日(木)10時～12時、フレッシュタウン自治会館
国井☎(450)0307(18時以降)へ
保品でハワイアンを、気軽にハワイアンを聞きませんか。



大きくてあまーい梨。採れました

ふるさとステーションでは、毎年8月下旬から9月下旬まで、梨狩り体験を行っています。収穫できる梨は、幸水・豊水・新高の3種類で、9月19日は新高を収穫。8組の家族が参加しました。

梨園の土屋さんから「黄色で丸く、大きいものおいしい」と説明を受けると、子どもたちは上を見上げ、目を皿にしながらおいしそうに梨を探していました。梨を採るときはそのまま下に引っ張らずに、上に持ち上げ、ひねるように採ります。袋いっぱい収穫したあとは、早速試食。「甘くておいしい」と子どもたちは大喜び。「この



▲優勝メダルを手に笑顔を見せる選手たち

ふるさとステーション「八千代の梨狩り体験」

梨狩りには毎年来ています。また来年も参加したいですね」と話す参加者もいました。



▲「大きくて重い梨を落とさないように」とおぼあちゃんが手を添えています

これからもお元気に

9月21日の敬老の日、市内各地で敬老行事が行われました。この日は、豊田俊郎市長が100歳長寿者宅や老人福祉施設など14か所を訪問し、記念品を手渡しました。今年度市内で100歳を迎えるのは



▲110歳長寿者に記念品を手渡す豊田市長

ありがとうございました

「社会福祉に役立ててください」と寄付をいただきました。▶八千代ゴルフクラブ様・54万円

敬老の日に市長が長寿者を訪問

13人で、100歳以上の人は36人となります。

最高齢者は110歳の女性で、県内でも一番の長寿。入居している「愛生グリーンプラザ八千代」の敬老行事では、園長から長寿のお祝いに好物のうなぎ引換券がプレゼントされ、にっこり。職員の皆さんによる演奏会や二人羽織など、ステージイベントでも笑顔を見せていました。職員の一人名「新聞のコラム欄が好きで、テレビも楽しんでいます。朗らかな性格と好物のうなぎが長寿の秘けつかもしれないね」と話していました。

鮮やかな色合いの秋バラが見ごろに



▲京成バラ園芸作の国際コンクール受賞品種「光彩」(9月25日撮影)

色鮮やかで、香りが高いところが秋バラの魅力。これから11月にかけて見ごろを迎えます。京成バラ園では、11月15日(日)までオタムフェアを開催しています。

おめでとうございます

オール八千代が中学野球の全国大会で優勝

8月17日～21日、静岡県伊豆市近郊で(財)日本野球連盟が主催する「AA全国中学生KB野球選手権大会 in 伊豆」が開催されました。この大会には県予選を勝ち上がった28チームが参加。市内の中学校7校から選抜された選手が集まった「オール八千代」が千葉県代表として出場し、初優勝しました。

「チームとしての練習時間は短かったけれど、結果として戦うことができた」と選手たち。小さなチャンスを生かし、粘りの野球で勝利を収めました。

子どもたちに目標を持ってほしい

青年海外協力隊・村山裕紀さん (23歳/大和田新田)



派遣国のエジプトでは、ストリートチルドレンへの教育支援や課外活動の充実が求められています。大学のとき、スポーツ指導やボランティアを通じてたくさんの子どもたちと触れ合ってきました。

この経験を生かし、子どもたちが「頑張ろう」と思えるような環境を作りたいと思っています。現地では、たくさんの友だちを作りたいですね。(9月29日出発) 青年海外協力隊・シニア海外ボランティアを募集 受付期間は11月9日(月)までです。詳しくは、JICA・ボランティア募集窓口 ☎03-3406-9900へお問い合わせください。



リサイクル・ガイド 消費生活センター ☎485-0559

この欄に関する問い合わせは、消費生活センターへ。受け付けは午前8時30分から午後5時。土曜・日曜日、祝日は休みです。交渉は当事者間で行い、結果は必ず同センターへ連絡してください。

なお、広報広聴課では受け付けていませんので、ご注意ください。

- あげます ▶スワン型ベビーチェア ▶アンパンマン補助便座 ▶ヤマハ電子オルガン
- ゆずります(有料) ▶ビードロ花びん ▶陶器人形型電気スタンド ▶やちよ幼稚園女子制服(タグ付き、新品) ▶カラーカメラ付きインターホン(未使用) ▶DVDプレーヤー(録画機能付き) ▶アプリカ製チャイルドシート ▶女児服(130cm)
- ゆずって(有料) ▶バスケット用シューズ(23.5cm、赤色以外) ▶20インチ子ども用自転車 ▶ペット用キャリーバッグ ▶ディズニー英語システム(CD・DVDのみでも可) ▶14インチ女子用自転車

やちよ川柳 八千代市民川柳連盟選

仕えても支えていると捨てぬ自負 八千代台南 河田 達男
入院に慣れて悲しい手際よさ 高 津 吉田 礼三
アラ古希を迎え葉を飲まぬ今 大和田新田 市東 國昭
長寿会角のとれたる顔揃い 島田台 齊藤 洋子
短冊にすらすら秀句字が踊る 米 本 山 すす夢
並ばずにネットで買った指定席 勝田台 笹野 三郎
鑑定書なくても貴方お買い得 大和田新田 齊藤キミ子
誕生日言われて気付く振りをする 大和田新田 浅香 克平

八千代歌壇 八千代市短歌会選
炎天の道路工事のドリル音脳(まが)の壁に白くこたます (八千代台西) 井沢 志麻
核廃絶叶わぬ星に生れきて鉦叩鉦をひたすら叩く (八千代台西) 百瀬水枝子
マンションに半ばかかってくる遠花火ひとり眺めてこの夏も逝く (勝田台) 栗山八重子
デジタルの世なれど振り子の大時計少し自由な時を刻みぬ (村 上) 清水 重男
花さかりの蕎麦コスモスに見えかくれ猪苗代行く二両の電車 (八千代台北) 水野太佳代
葎の花白く咲く上行き来して翅音激しく樹蜂争ひ (村 上) 網島みち子
人住まぬ家家の雨戸重たかり怪訝なる眼で野良猫睨む (大和田) 坂井 ワカ
ゆるやかに流れる新川見下ろしてひと夏限りの蝉の声聞く (大和田新田) 諏訪 俊一
選評 一首目、「脳(まが)の壁に白くこたます」の下の句は、脳が無機質になつて行く様な恐れを表現してつまみ。二首目、時代の厳しさや多様化する立場や思想が難しくしている核問題、己の生をひたすら生きていく虫達。
市民文化祭短歌大会 聴講無料。講演会、比喩とオノマトペをうまく使おうともあり、講師は小高賢かりんさん。日時 11月8日(日)午前10時30分～午後4時30分 場所 八千代台東南公共センター5階 問い合わせ 百瀬潤(485)5520

八千代市はバスケットボール(女子)とウエイトリフティングの開催地です